

平成23年11月

第138号

9月定例会

P2 全戸区P告知端末機を配備(平成22年度決算認定)

P6 一般質問Q&A

P14 研修·委員会活動報告

P16 わたしの想い(本田さん、山上さん)



写真:昭和時代へタイムスリップ

議会事務局のアドレスへ

商工費

・観光事業費

5,603 万円

・氷太くん管理運営事業

3,277 万円 2,867 万円

• 商工振興事業

1億3,938万円



消 防 費

• 東部広域行政管理組合負担金

6,956 万円 ・非常備消防費 1,466 万円

• 防災行政無線事業

1,262 万円

・災害対策事業(ハザードマップ等) 998 万円

1億1,099万円

特別会計

事 業 名	歳入	歳出
国民健康保険	4億8,732万円	4億7,985万円
老人保健	22 万円	22 万円
介 護 保 険	4億9,368万円	4億8,734万円
後期高齢者医療	5,045 万円	5,006 万円
簡 易 水 道	1億414万円	1億407万円
公共下水道	1億8,707万円	1億8,707万円
農業集落排水	9,680 万円	9,680 万円
赤松団地造成	795 万円	795 万円
財産区造林	399万円	399 万円
住宅新築資金等貸付	70 万円	70 万円
索 道 会 計	156 万円	2,886 万円



教育費

• 若桜小学校管理費(体育館耐震補強工事等)

6,375 万円

· 公民館管理運営事業

2,203 万円 1,613 万円

・温水プール管理運営事業 · 小中一貫校整備事業

970 万円

3億3,104万円

土木費

• 公共下水道事業 • 道路維持事業

1億3,400万円

• 地籍調査事業

5,975 万円 1,737 万円

2億2,957万円

衛生費

· 塵芥処理対策事業

7,189 万円

・し尿処理対策事業 • 健康増進事業

1,003 万円 785 万円

1億7,417万円



総 務費

•若桜町情報通信基盤整備事業 7億9,815万円

・バス運行事業

5,842 万円 3,831 万円

• 若桜鉄道対策事業 ・情報ネットワーク事業

1,366 万円

16億 3,456万円

民生費

• 後期高齢者医療事務費

7,612 万円

·介護保険事業特別会計繰出金 ・児童措置 (子ども手当等)

6,612 万円 4,479 万円

国民健康保険特別会計繰出金

4,238 万円

5億5,662万円



農林水産業費

林道屋堂羅線開設事業 · 有害鳥獣対策事業

3,290 万円 1,500 万円

中山間地域等直接支払制度事業

1,482 万円

3億4,499万円

平成22年度決算

9月28日に閉会しました9月議会定例会は、9日

全戸に卩告知端末機を配備、

般会計

歲入 41億 6,873 万円

歲出 40 億 1,759 万円

公債費 4億4,304万円

…事業を行うために借入れたお金の 元利償還金と一時借入金利子の 合算額をいう。

3

決算審査意見(要約)

川戸 清廣 監査委員 上川裕見子

8月18日から24日までの5日間、町長から提出された平成22年度各会計決算書・歳入歳出決 算事項別明細書及び実質収支に関する調書の計数と歳入歳出整理簿等関係諸帳簿・証書類を照合 した結果、計数に誤りは認められず、いずれも正確で、預け入れ、金融機関の預貯金高とも符合 しており、適正であります。また、基金に関する調書の計数、並びに土地開発基金の運用につい ても適正であると認められました。



留意、検討事項

○財政運営の指標・

財政関係指標等の数値は次のとおりである。 経常収支比率87.1%→81.2%

5.9ポイント改善 指針となる75%に向けさらなる改善努力を望む。

財政関係指標等

(地方債、基金残高の単位:千円)

区分		数值			
		平成21年度末	平成22年度末		
経	常収支比率	87.1%	81.2%		
実	質公債費比率 (単年度値)	15.2%	11.6%		
実	質公債費比率(3年間の平均値)	17.4%	15.1%		
地	方債残高合計	5,848,413	5,556,485		
	一般会計	3,150,894	3,039,479		
内訳	簡易水道事業会計	265,579	265,911		
	公共下水道事業会計	1,386,921	1,278,353		
	農業集落排水事業会計	1,002,261	936,190		
	赤松団地造成事業会計	42,758	36,552		
基金残高		1,306,274	1,621,776		

○財産に関する調書

- ・公有財産のうち、「土地及び建物」並びに「山林」 については、台帳整備後の事務処理を的確に行わ れたい。また、管理方法及び所管も明確にされたい。
- ・地域福祉センター・ドリーミー及び若桜小学校体 育館敷地一部の民有地との交換用地を確保するよ う早急に対応されたい。
- ・不動院岩屋堂休憩所の建設用地の土地売買契約を 締結し、早急に所有権移転登記をすること。

○各種税と使用料等の収入未済額の回収-

滞納整理対策本部並びに鳥取県地方税滞納整理機 構により対策を強化され、以前と比較し担当課の意 識向上が見られるが、さらなる回収努力をされたい。

○補助制度の町民への周知徹底-

町民への周知が不十分な補助事業も見受けられ る。補助制度の目的を達成するためにも、制度の周 知徹底を図られたい。

○(財)若桜町観光開発事業団の経営指導-

経営状況は年々厳しくなっている。町として、助 言、指導をされたい。

なお、同事業団の資本は、若桜町からの出損金 300万円となっている。経営安定を図るためにも、 自己資本の強化を検討されたい。

留意、検討事項

氷ノ山関連施設の管理については、平成22年4月1日 付けで(財) 若桜町観光開発事業団との間に年度協定 書が締結され、その施設使用料は、2.904万8千円となっ ているが、平成23年3月31日付けで8万6千円 に減額し た変更協定が締結されている。

減額の要因は、(財) 若桜町観光開発事業団の経営 収支によるもので、 同事業団における索道部門の収 支は 2,815万円の黒字となっている。

索道事業は、特別会計で処理されているので、管理 委託の契約は別にすることが望ましい

審査の 経過及び 結果

主なる意見の

おいて、14

日

の本会議に

け託された案 決算審査特別

○滞納繰越分 い。 徴収につとめられた については、更なる の滞納繰越分の徴収



に審査を行いました。部の出席を求め、慎重

慎重 執行

付託された議案は、

○事業実施

かに着手されたい。計画性をもって速や

意見を重く受け止め、 主なる意見と監査委員

財政の改革に努めら

れることを期待

○不用額

べきと決定しまし

委員会を開催

期中の20~

件を審査するため、 委員会に付託され

決算審査の様子

○補助金交付

組まれたい 目標値を定め、

新たな補助

金を交付

て10項目を本会議後「その他の意見」とし主なる意見以外にも

事業内容を十分把握 の**各課関連する事業** 処されたい。 ・精査し対

いて執行部に指摘しまに、全員協議会室におて10項目を本会議後

し連携して推進され

○**保健予防** 的に実施されたい。 事業を拡大し、積極 ○地籍調査 められたい。 体力づく

を制定して運用されする場合は、要綱等 た

○防災対策 災訓練をされたい。マップをもとに、対

[索道事業]

検討し交渉された

運営のあり方に○会計処理及び窓 再検討された つ管 。 い 理

○ゴミの減量化

'n

を図られたい 画を策定され、 全体のまちづくり 取組みを生かし、

○汚泥処理等の委 められたい。の接続率向-早急に組織 公共下水道事業「簡易水道事業 _農業集落排水事業 農業集落 水道懇話会を 上等 非然 委託

夫されたい。

推進

り、活用についても工説明指導強化を図使用法について、

くり委員会を開 わかさ・まち並み

組みを生かし、町り委員会を開催かさ・まち並みづ

以用法につい - P告知端末機

○まちづくり

5

質問者

等議員

声を大きくしていく 県に要請しては

また、 若桜にゆかりの医療従事 地元に帰りたい医師等、 携して医師の確保に努め 「地域医療を維持存続さ る」と加えられました。 せるため、関係機関と連 時会で、過疎計画の中に、 重要です。 内の医師の後継者問題は なりません。とりわけ町 るようなことがあっては 若桜町が無医村にな 昨年12月広報で、 昨年の10月臨

が、 ではないかと考えます うべく派遣要請をすべき のような山間部医療を担 として県に対し、 いかがですか。 小林町長

ŋ

います。また、県医師登師支援事業が創設されて< 要望したいと思います。 録派遣システム等を創設 も医師派遣について県に 不足は深刻であり、今後 れています。 して医師不足解消を図ら 本町も医師

若桜町ホームページ→各課のご案内→議会事務局→会議録

6人の議員が町政の課題について質問しました。

質問の要旨と町長の答弁を要約して紹介します。

9月議会定例会の一般質問は、9月15日に行われ、

後の状況を伺います。

びかけられました。

その

学生の情報提供を呼

う

中の方、現在の鳥大卒で、既に第一線で研修中の方が複数、 Q 自治医大の卒業生で現在 若桜町出身者には、 既に第一線で活躍 現在の鳥大医学 鳥大

中尾

理明 議員

詳しくは

思います。 呼びかけを行ないたいと呼びかけを行ないたいと ません。引き続き、広くころ町に情報提供はあり いると聞いています。町枠を要請し、実施されて 医学部定員の県内出身者 鳥取県は鳥取大学の 鳥取県は鳥取大学の 残念ながら、 若桜町 今のと 県 A す き、

すが、 Q 県は様々な予算で医

県の方策が必要ではない かと考えますが、 県に要請すべきではない か、 全県を目配りするような はどうかというような が必要か、その中で若桜 八頭郡にはどれ位の医師 師確保に取り組んでいま 町もそうした視点で 鳥取県全体の中で

う方々との接触を図られ生等おられます。そうい ますが、いかがですかることが望ましいと思 生等おられます。

小林昌司町長

ます。 てみたいという思いが湧 から始めてはどうか、そ 方々に来ていただくこと てもらう事だと思って 彼らに地域医療に係わ 確保をお願いしていま いてくると考えます。 0 いう中で、 の講演会に若桜出身の 。今一番大事なことは、 若桜の出身者の医師 福祉保健部に出向 例えば、 地元でや 健康づく 0

私は昨年から2回、 奨学金の上乗せ等、

自然薯栽培も行われて

そう

小林町長 難ではない しかし、

をいうような事は、困 人というような事は、困 の本は八頭郡の枠で何 りません。若桜に来て 医師を確保しなければな の支援策や学生への民間 ただけるような若手医師 く抱えている町としては かと思い 高齢者を多 支援 ま

放棄地の解消にもつなが 獣被害対策のほか、耕作

緩衝帯は鹿や猪の鳥小林町長

います。若桜町の地理的 る有効な手段であると思

がきたいと思っています。 対して、声を大きくして 医療の確保について県に 現実ですが、 確保に精一杯というのが 策の必要もあると思いま 県は公立病院の医師 中山間地の

> 協議、 ますが、

検討してみたいと

町内畜産業者と

幾つかの検討課題があり 接する放牧地の確保等、 条件及び被害対策地と隣

思います。

について質問をされまし

その

他、

町の健診活動

協議・検討 牛放牧による 緩衝帯を

鳥獣害防止

援も受けながら山際にあ の土壌改良にも繋がり、 入りを遮断する緩衝帯を することにより、 る耕作放棄地に牛を放牧 本町杉野集落で、 私は、 成功し、 してみたい 滋賀県の木之 且つ付近 獣の出 県の支

必要です。必要です。のれるが、個人の資産でられるが、個人の資産でられるが、個人の資産で

町民の利用を待つ旧吉川分校

ますが、

吉川分校が改修され

吉川分校の改修

町民が気軽に

具、車椅子、室内ゲーム血圧測定器等の健康器利用してほしい。また、て年間の3分の1ぐらいわっていきますか。せめ

集える施設に

通年的な有効利用を

いて町民の方々や各団体ますが、改修や利用につ

です。等の備品類の配備も必要

ていますか。からどのような意見が出

坂本 等議員

を厳重に

きかけや連携を要する ために、関係団体への働 通年的な有効利用の 町はどのように係 Q 由に使える弾力性のある に火気と冬季間の水回り

Q

要望がありました。

設備に、ゲー

がら整備します。

リアフリ

ーに配慮した ム用具等の

防火や宿泊を伴う 施設全体の管理と併 当面は町 小林町長

グラウンドや、プーの直営で管理します。

ついては使い

便利が

運営をしていきます。

管理運営を明解に

管理体制を伺う。

を借 があります。 を明らかにしておく必要 が、 Q 関係機関が責任分野 若桜町商工会が民家 りて整備されます 本町の活性

るため町も積極的に関与 化の拠点となる施設とす

考えます。
い管理計画を立てたいと

管理、

運営について

小林町長

は、空いているときは自

吉川地域の皆さんに

協会が連携して町・商工会・観光

契約で借りることになり建物は、商工会が20年

助成したい 理運営を委託、 のの 経費に対して、 や特産品の販売業務につ も商工会が観光協会に管 の3者で覚書を締結した いては今後公募されます。 いと考えます。 は商工会、 で、 国庫補助が3年間ある 残り 人件費を除く諸 9の2分の1を 観光協会、 と思います。 食事喫茶 2 分 の 両施設と 町

> 理の範囲、 柱、A ではなく、 見直しはしません。 どの修理等であり評価の 梁などの骨組み部分 今回の改修は、基礎、 内装や建具な 通常の維持管 小林町長

質

Α

トイレを洋式に、

風

小林昌司町長

町内外の地域間交流、行

老人クラブの活動

能な入浴設備に、

調理施

呂場は3~4人が使用可

活用し、利用者が気軽に行っている各種事業にも政や社会福祉協議会が

設はある程度の広さを、

集える場として、備品類

も利用者の意見を聞きな

役場庁舎の 備えあって憂い 早 い時期に 議論が必要

ます 調査の実施について伺い 点となる役場庁舎の耐震 Q 防災、被害対応の拠 小林町長

す。 法には適合 Α の議論も必要です b ので、 早い時期に耐震補強 昭和37年に建築し 現在の建築基準 しない建物で

放牧による緩衝帯(農水省HPより)

耐震調査に5

補強工事には3億円

町長の所見を伺います。る事例を勉強しました。

すけど、

そこに、「ホー

Α

平成22年度につきま

小林町長

業者名が書いてありま

「若桜町」の事

中国運輸局HPを見

したが、

にはありませんでした。

若桜鉄道だと思いま

ますか。

てありましたが、どのよ

6

ヶ月の9月末までには

掲載するように準備を進

めています。

しては、

事業年度終了後

ムページで公表」と書い

うな開示方法になってい

·般質問A

上川裕見子 議員

般質問

前住 孝行議員

も安全報告書を作成し、 本町

定められています。

開しなければならないと

の他適切な方法により公 ンターネットの利用、そ

報告書は、町営ス 関ホ、 ては、 務所がある氷太くんの玄 若桜町観光開発事業団事 町営スキ ールに毎年9月末に どうですか。 指定管理者の 場の安全 小林町長

安全報告書を作成し、

年度終了後6ヶ月以内に

Α

鉄道事業者は、

事業

小林昌司町長

Q

スキー

リフトについ

たいです。 るので、考えていただき いろいろな開示方法があ る場でないと思います。 用者にはなかなか目にす てあっても、 氷太くんに掲示され リフトの利

若桜町のHP上で公開し

安全報告書開示

3 鉄道は HP、 リ

適切な公開か?

玄関ホールで

町のHPにアクセスしま図 9月11日現在で若桜 若桜町のHP上 休校施設管理 現 在、

管理状況について、図 現在、休校施設 育長にお尋ねします。

ているところです。 ある施設であり、 点検、 応急措置な

したが、 ようでした。 廻って見ました。 瓦破損を知り、 は確認できませんで は瓦屋根で、 川分校は、瓦はない 意見で、 瓦の光り方 目視で 旧池小 吉

掲示して公表しています

裏は1ヶ所 お 尋

す。

ま

Q

どのような管理か?

能な状態維持をいつでも使用可 休校施設の

教

植嶋荘司教育長

草、 舎内の清掃、 (7) A な状態の維持に努め どいつでも使用可能 内の清掃、周辺の除ある施設であり、校ある施設であり、校

Q 破損を知り、他も見で、眷米分校の議会報告会での

地上からでも、表にが鈍いなと感じまし 瓦割れを確認しました。 その点は承知か、

管理の充実を

ます。

ことで、 思っております。早急に、 直してないというような ら確認しています。 きましては、 着米分校の瓦に 大変申し訳なく

修理したいと考えていま

| 植嶋教育長 | 根嶋教育長 小中学生がスクー Q スクールバス

落折・吉川線2便の

運行は、

困難

私は困難と考えてい Α りますが、 で通えば、 入して運行することは、 わゆるスクールバスを購 ゆっくり座れることにな 新規に町営バス、 一般客の方はかスクールバス 所見を伺いま 植嶋教育長

児童の歩くらせ、ス停で乗るようにして、 が、 のバス停で乗り、 ら、出光さんの所までス校に生徒児童を送ってか も減らせると考えます 倉の生徒は毛利さんの隣 教育長の所見を伺 さらに、 ルバスを廻して、 落折から学 屋堂羅

ク

難ではないかと考えます。 A 先程答弁をいたしま

ので所見を伺います。は池田公民館に改称しては池田公民館に改称しては池田公民館に改称しては池田公民館に改称しては池田公民館に改称しては池田公民館に改称して

光発電システムとの併設 度は設けておらず、

に対しての補助制度と

公共施設等の統廃合 「池田」という 植嶋荘司教育長

改築にあたり、

パッシブ

Q

町営住宅若葉団地の

地域の名称が消えつつあ Α 柔軟

ルギーの恵みを受ける ハウス(訳/「自然エネ

たり、清潔感を損なってれていたり黒くなってい 調理雪ℓ … います。 意見も伺いながら、 のご指摘もあり、 込みがあるとの住民から に対応していきたいです。 ります。地域の皆さんの また、 雨の吹き 修繕が

利用者の意見を聞いた上 いきたいと思います。、必要な修繕を検討し 調理室の利用実態や 植**嶋教育長**

案のパッシブハウスも検 らない。その際に、ご提 は建て替えしなければな

温暖化対策と エネルギー政策 福島原子力発電所の ーへの転換が注目さ 行動計画策定を思慮 計画の見直し、

小水力発電してます! (日南町)

定めており、当面は今の

制度に準じて補助要綱を

なっており、

本町もこの

要項を広報したいです。

率の分析は 数値目標達成

組みを盛り込んで

域エネルギー計画」及び Q 「地球温暖化防止計画」 事故を機に再生可能エネ はどうなっていますか れていますが、本町の「地

定し、 後の建設副産物のリサ 量 上削減、紙や上水道使用場の電気使用量を2%以 クルなど、具体的な取り 10%以上削減、公共工事 計画は平成16年7月に策 地球温暖化対策実行 廃棄物の排出量を 公用車の燃料、 役

ぐらいは考えてみる必要 があります の指針に則り、 行動計画

ん。小水力発電や木質バ能性もゼロではありませ 掘や雇用増に結び付く可 ています。 地域の環境と密接し 再生可能エネルギ 地域産業の発

か。
成率は分析されていますいですか。数値目標の達で実施すべきではな 台購入、道の駅に急車用電気自動車を1 画は、 Q せん。 ます。 速充電設備を設置し ます。今年度、公用 地域エネルギー計 計画は、 策定してい セット ま

小林町長

小水力発電の研究を

どメリットもあり、

魅力

住居者の光熱費の節約な

的だと思いますが。

小林町長

小林昌司町長

れていますか。

究をされてはいかがです 家」「無暖房住宅」)の研

省エネはもちろん、

イオマスなどの研究はさ

が目途。これから、見直値目標は、実は平成20年 の 地球温暖化計画の数 けません。しも図っていかないとい 地域エネルギ は、 県

間伐材を利用したバイオ

と思っています。 していかないといけない

また、

ていかないといけないと

A 町営住宅の

計画的に

必要ではありませんか

町営住宅の一部は老

小林町長

マス発電も研究を将来し

Q 強く思っています 太陽エネルギ

器の導入に力を入れてみ 熱利用となる太陽熱温水 本町では発電ではなく、 いかがですか は

温水単体設置での補助制 国 現在、県では太陽熱 小林町長

おの1つになると思って

Q 若桜町公民館中原分

柔軟に対応したい

「池田」に改称を

9

廻しては?

·般質問A

藤原 源市議員

地域に暮らす人だけで

いか、行政は真正面から題になっているのではなは解決が不可能な社会問

対処すべきであり、

町長の考えを伺います。 論で解決すべきと思うが

頭総合事務所、

諦め感すら漂っていまれつつあるのか見えず、

係がどの様な体系で行わ

県の条例に基づく連

組織と連携し、

実態に即

した施策を進めます。

小林町長

ボランティア事業者等の

方向性は理解できる

おり、

県やNPO法人、

とが必要であると考えて

環境や子育てが充実した

みんなで一緒につ

がQ

として、みんなで一緒に

私は、

二期目の決意 小林昌司町長

いく所存であります。活力ある若桜町を築いて

合い、

共同で対処いくこ

は、行政が色濃く係わり ない社会問題につ

つくるまちづくり、

教育

般質問

ています。 山本 晴隆 議員



芝生化を望む花の木広場

でいます。芝生化計画がの方がきれいに管理されの方がきれいに管理されい。 ありますか

獣害対策

接触は

A 現在校舎を除く施 現在校舎を除く施設 植嶋荘司教育長

設ℚ 後を伺います。 められていますが、

社

る考えはないか、

伺いま

新しい活用方法を検討す 来なかったが進捗状況と

企業研修が、

実現出

区切り

0 時期

Α 解体処理施設につ 小林町長

会体育施設として活用し

す。 ます。 援体制も検討されていま 運営について協議して は、八頭町と設置場所、 8月に若桜町鳥獣対策 また、 県独自の支

協議会で、関係者を委員 頭町と合同で計画して で近々先進地視察を、 議しています。 問題・課題について、 を立ち上げ、設置に向け、 として食肉加工処理部会 計画してい視察を、八 協

業と接触しています。 使って生産活動をする企

からの話もあり、

期待し

切の時期だと考えていま 過した現状を踏まえ、 覚書の締結から2年間経 結果、実現していません。

具体的な答弁は、で

等A

きませんが、

廃校施設を

めたいと考えています

空き地の芝生化を進 将来的に公共施設

小林町

設置できれば獣の出没防 止に効果があると考えま つなぎ部分を町が調査 保護柵設置箇所の 所見を伺います

地域の方が自主的に 小林町長

Α

隣町と検討中 加工施設設置は 多く、 経費的、

設置計画を3町で進 捕獲後の加工処理施 その

レゼンテー

ションした

ITTRが、

企業へ

状、施設利活用が確定し

た段階で、地域の要望を

聞きながら検討します。

小林昌司町長

は無く、 ています。

企業誘致の関係

芝生化の予定

設置していただきたいと 引き続き、農地関係者に 農地以外に柵の設置は、 被害防護されるもので、 考えていません。 管理上、

Q 息出没状況、 考えています。

ありますか。 県は、

O A を実施しています。 出没実態、 ツキノワグ 追跡調査

は、

いません。デマンド便

現時点、

補助は考え

小林町長

をしていきたいと思いま

安定運営できる協議 重要な交通機関で継

受けています。 動確認され、 波発信機、 プを装着し、 町は、

町も独自に、出没月日、

助成措置等も含め検討し

したりするため、

今後、

に合った生活交通を確保

たいと思います

課題が

若桜町独自の生 捕獲、放獣、

ります。特に町営バスが地でも人数分の料金が要 利用料金は同じ目的

利用料金は同じ目的

考えていない

県に随時報告してい 放獣するクマは電 出没、 マイクロチッ 随時報告を 定期的に行 目撃情報

町内で、

買い物、

通院

乗り合

いをする話

殺処分に

殺処分等の新たな計画が

運行されていない路線

何割か補助ができないで で、2人以上乗車の場合、

小林町長

を聞き、 時に、

したり、

利用者のニーズ 互助精神を支援

箇所の図面を作成、管理 つ の見直しに沿って、実施 をしています。 したいと思っています。 いては、保護管理計画

と考えます。また、問題 含めて検討していきたい 度もあるので、 販売車の購入には補助制 事業者に対する移動 関係者を 小林町長

Q く捕獲されました。 昨年は、 猪 鹿を多

事です。 ても研究されているとの 処理及び食肉加工につい 対策委員会の設置で個体 友会だけでは限界があ 高齢化、 関係者を含めた鳥獣 減少傾向の猟

思われます。このような

は、交流人口を増加させ

かきなど、

お互い支え合

る農林業の振興、

さらに

員を中心に安否確認や雪 不安になるなど、民生委

若桜町の基幹産業であ

る観光振興など課題解消

集落の空洞化」であると ている課題は「人・土地・ 生策を積極的に取り組ん

条例」を制定し、

地域再

取り組む中山間地域振興

鳥取県は「みんなで

用した活性化を図るま源である森林や農地を活

官民一体で

生活できる町、

地域の資

再生政策は?

ち、安心・でお互い

安心・安全で快適に

が支え合うま

かお尋ねします

者等で議論すべきでない

くるまち、

みんなが健康

でいるが、若桜町の生じ

せん。

0)

大雪で家が潰れない

か

ちづくりは今も変わりま

しの世帯では、今年の冬

特に高齢者の一人暮ら

調査させます

の把握を集落の担当者に

しい自然を大切にするま

ち、歴史や文化、

素晴ら

認識してい課題がは個人

課題が生じているのは

います。

個人では対応できな

小林町長

桜町の再生政策について 現状から県と連携した若

に向け、

行政と議会、そ

きと思っています。

個人や集落で解決でき

いて

う地域づくりを勧めるべ

双方に連絡連携、

協力し

して住民が一丸となって

ながらともに手を携えて

お尋ねします。

落の意見が反映する要請 なっておりますので、 興条例の見直しの年と をしてはどうですか また、 本年度は県の振 集

案していきたいと思いま題解決に向け積極的に提を行い、中山間地域の問 域の実情を把握し、 るだけ多くの要望・提案 村 振興条例の の役割としては、 中で、 でき 地

果で論ずるのでなく福祉る本町の対策は費用対効

保及び買い物弱者に対す

者に対する交通手段の確 福祉機関とし交通弱

観光列車運行 若桜鉄道で運行 実現したい

な若桜鉄道の活性化が図体の皆さまと一緒に元気 れたらと思います。 には八頭町の沿線民間団 き込むことが重要ではな かと考えます。 観光政策は周囲を抱 個人的

政指導と併せて伺いまグループもあります。行運行させたたらとの立案 政指導と併せて伺い 観光列車を若桜鉄道に

ますが、できない、 私も共鳴したいと考 若桜鉄道沿線の 逆の発想 小林町長 若 で

えます。 きないでなく、 から計画を行い実現した 確保する上では困難もあ 桜鉄道の安定的な経営を 人口が減少する中で、

11

利用料金補助は

事

運賃30

5 9 1

2万円を追加補正

般会計総額

33億9799万円

%値下げ。最終便廃止し日中便を増やす。

九月議会定例会

スを

見直

平成23年第5回議 日閉会しました。

会定例会は、9月14日に 召集され、町長から提出さ れた議案24件、議員提出議案 6議案を慎重審議の結果、 全議案を可決し、9月28

主な歳入若桜町一般会計補正予算 県支出金 地方交付税

諸収入 町債

6200万円

2862万円

△5484万円 2141万円

606万円

主な歳出

簡易水道事業特別会計繰出金 若桜鉄道対策事業 有害鳥獸駆除対策補助金 44万円

特産品開発支援事業補助金 384万円

森林整備事業補助金 1625万円 150万円

小中一貫校整備事業△2746万円 氷ノ山集客促進事業 観光事業費 2215万円 44万円

小中一貫校校舎整備事業建設現場

修正案賛成討論

住民への説明責任を果り施設をどのように管理

より

若桜町営バスの管理及び運行に関 する条例の一部改正

改正 運賃と運行経路の起点(発着点)

若桜町税条例の一部を改正する条例

決処分

の承認

地方税法等の改正に伴う一部改正

若桜町立中学校等設置条例の一部改

吉川分校の廃校に伴う改正

例等の一部改正若桜町消防団の設置等に関す Ś

消防組織法の改正に伴う改正

撤去について、分担金を徴収するため

整備した電話機等の新設、

移設及び

分担金徴収条例

若桜町地域情報通信基盤整備事業

臨 時

議の結果、原案通り可決しました。案・議員提出議案1議案を慎重審催され、 町長から提出された2議1月12日第6回議会臨時会が開

34億2466万円 般会計総額 2667万円を追加補正

予 算

(第2号)

議員提出議案

若桜町議会議員の定数を定める条

補正予算(第1号)

若桜町索道会計特別会計補正予算

若桜町赤松団地造成事業特別会計

正予算(第1号)

若桜町公共下水道事業特別会計補

予算(第2号)

若桜町簡易水道事業特別会計補正

予算(第2号)

若桜町介護保険事業特別会計補正

補正予算 (第2号

若桜町国民健康保険事業特別会計

主な歳入 若桜町一般会計補正予算 (第3号)

公共施設設備基金繰入金 地方交付税 2337万円

330万円

主な歳出

改正を求める意見書最低賃金の引き上げと制度の抜本例の一部改正

地方財政の充実・強化を求める意見書

ポリオ不活化ワクチンの早急な導

入についての意見書

教育民生常任委員会の閉会中の調

査研究について

公共交通調査特別委員会の閉会中

の調査研究について

林業用施設災害復旧費 氷ノ山集客促進事業 287万円 庁舎等財産管理 420万円

予算(第3号) 主な歳入

他会計繰入金 50 2 万 万 円

52万円

・氷ノ山公共施 主な歳出

の設置につい

7

設調查特別委員会

陳情書審査結果 •

若桜町簡易水道事業特別会計補正

055万円

9月議会定例会において常任委員会に付託した陳情は、慎重な審査の結果、次のとおり決定しました。

)刀 i	俄云)	正列云におい	(吊住安貝会に刊記した際情	は、俣里な番重の和木、	外のこわり伏	比しましん
番		号	受理年月日	件名	陳情者等	付託委員会名	審査結果
陳第	4	情号	平成23年 6月7日	最低賃金の引き上げと制度の抜本 改正を求める意見書採択の陳情	鳥取県労働組合総連合 議長 田中 暁	総務産業 常任委員会	採択
陳第	5	情号	8月5日	高温木材乾燥機導入に関する陳 情書	若桜木材協同組合 代表理事 長尾 範通	総務産業 常任委員会	採 択
陳第	6	情号	8月10日	地方財政の充実・強化を求める 陳情	自治労鳥取県本部 執行委員長 本川 博孝 若桜町職員労働組合 執行委員長 谷口 国彦	総務産業	採択
陳第	7	情号	8月26日	屋堂羅神護地区の山斜面町道に 接する部分の土砂防止網の設置 に関する陳情書	屋堂羅自治会長 竹内 紀彦	総務産業	採択
陳第	8	情号	9月2日	ポリオ不活化ワクチンの早急な 導入について意見書提出を求め る陳情	新日本婦人の会 鳥取県本部 会長 山内 淳子	教 育 民 生 常任委員会	採 択

請願・陳情は、町民の皆様が町政などについての要望等を、直接議会に書面で提出できる 制度です。議長宛に議会事務局へ提出してください。提出された請願・陳情は関係の常任 委員会で審査の上、本会議で採決し、採択された請願・陳情は行政に生かされます。

詳しくは、議会事務局(☎82-2212)にお問い合わせください。

修正案反対7、 原案可決!! 修正案賛成2

平成23年度補正予算

修正動議を否決

(第2号)

議が出されました。 2000万円を削除するための修正動 若桜町観光開発事業団貸付

受けたが、納得できうる説明にい なかったから。 理由としては、 全員協議会で説明を たら

,; 議員

提出者

前住議員

付金を含め、更なる経営改善・営業努経営は苦しい状況であるが、この貸 修正案反対討論

力を期待する。 、あり、やめるわけにはいかない。事業団の事業に携わっている人も多 坂本議員

中尾議員

でも運営していかなくてはいけない。とって必要なものは、行政が支援して 採算の合わない事業で Ł 我が町に

藤原議員

水ノ山一帯の施設をどのよい方法を考えたい。

13

調査研究

教育民生常任委員会

委員会活動報告

7月19日

吉川分校改修に向けて

町民福祉課

町で管理するが、YYC、老人クラブ、 A 社会福祉協議会と連携し、町全体の施設 として多目的利用を考えたい。

3月26日

福祉事務所の設置に向けて

福祉事務所を町に置く理由は。また、 生活困難者を支援する体制が必要では。

A 資産、所得状況調査のデータが県にはな く、町内設置により時間短縮とサービス が向上する。社会福祉士は2名、今後も 養成していきたい。

9月8日

9月議会定例会に向けて

シルバー人材センター設置についての 町の方針は。

アンケート調査の結果、実行委員会を開 催し八頭町を視察した。検討委員会を創 り、再度、希望者の数を把握したい。行 政で1年ぐらい援助し、最終的に法人化 したい。

教育委員会

幼児保育を考える会が開催されている が、どのような話をされたのか。

幼保一元化について、幼稚園からも出席 していただき、出生者数の推移などの資 料で話し合った。幼保一元化の方向を意 思確認した。

9月7日

9月定例会に向けて

企画財政課

客車をもって来たが、募金活動の動き Q が見えない。

募金は、民間ですることになっている。 A 季声は、KIRICテラー 車両は若桜鉄道に貸し付けて活用する。

総務課

I P告知端末機に電源を入れておくと、 電気代はどれくらいか。

A 年間に100円強だと思う。

他 LEDの街灯設置は、8集落から要望が でている。

税務課

説明 税務課の車を買い替えたい。軽乗用車タ イプにしたい。



産業観光課

観光開発事業団に、再度2000万円貸 し付ける説明を詳細にしてほしい。

売上げが落ち込むことが予想されるため A である。一般法人化に向けて条件整備を している。指定管理料についても考えな いといけない。内部留保がなく、見直し をしないといけない。

観光協会のホームページ更新は、どの ようなページになるのか。

A 自前でページ更新ができるようにしたい。

◆ 総務産業常任委員会 ◆

鳥獣害対策について

調查年月日 平成23年**8月9日(火)~10日(水)**

(1) 兵庫県丹波市

(2) 京都府京丹後市

調査の目的 鳥獣害対策(処理、加工施設について)

| 議員4名、議会事務局1名、執行部2名 計7名

調査内容

調査地

〈兵庫県丹波市〉

○位置及び地勢

兵庫県中央東部に位置し、市内の南部地域は 阪神都市、北部地域は京都府とのかかわりが 強い(人口71,000人)

○有害鳥獣対策

野猪等被害防止柵等設置事業(金属柵、電

市内金属柵設置延長 383.47km(22年度末) ・シカ個体群管理、捕獲実施隊編成支援事業

を猟友会へ委託 ・シカ肉の利活用

食肉、二次加工品(ハム、ハンバーグ等)、

ドッグフード、皮製品、工業品産業(角、皮利用による、キーホルダー等)



施設の説明を受ける様子

〈京都府京丹後市〉

- ○位置及び地勢
 - ・京都府北部丹後半島に位置し、内陸部には標高400~600mの山々が連なる(人口60,000人)
- ○解体処理施設の概要
 - ・シカ、イノシシの捕獲頭数の増加や猟友会会員の高齢化に伴い、捕獲個体処理が大きな問題となってきた。このため、 身近なタンパク源として活用し、観光客の誘致や、地域振興を図ることを目的に「比治の里」(解体・処理施設)を 設立した。
- ○年間の処理頭数 イノシシ90頭 シカ236頭
- ○販路開拓需要拡大に向けた取組
- ・「京たんご ぼたん・もみじ比治の里」市内外直販店での販売
- 各種イベントでのPR ・特産品の開発 ・民宿、飲食店などへの販売等

各議員の感想

- ○鹿肉の処理に対する衛生面や、肉の取り扱いのデリケートさに驚いた。また施設建設、維持管理費は多額で単町での 事業は難しいと感じた。今後、猟師の育成、処理方法等、総合的な計画が必要である。
- ○猟期以外の対策として、捕獲檻とか、わなを増やすと共に、鳥獣捕獲通報システムを取り入れて、個体数の減少に努 め、処理の方法として埋設、焼却施設の建設は、近隣の町との連携が必要である。
- ○大量の処理が難しいことを強く感じた。ペットフード、肥料等、大量に処理できることを考えなければならない。ま た、いつまでも埋設できるものではなく、焼却施設を考えるべきである。
- ○有害鳥獣被害防止対策は、行政の重要課題となっており、被害軽減対策ビジョンを確立し、防止対策実施が急がれ る。獣肉の有効活用策の加工施設は、人、資金、流通、捕獲頭数等、困難な問題があることを再認識し、現状から判断す れば、広域焼却施設建設が必要である。



明徳さん (赤松団地)

資源を生かして

わたしの想い このコーナーは、町 民みなさんからの 議会、議員や議会だ より等に関わる要 望や率直なご意見 を紹介しています。

本田

敏崇さん (赤松団地)

若桜の車窓から

最終で帰り、

若

|桜駅

で

があります。

こんな

0

ん気な乗り方

眺 は鈍行にかぎります。 とがあります。 て、 が言う通り、 める田園風景は、 昼、 たまに若桜鉄道に 鳥取まで出掛けるこ ぼー っと車窓から 用 の無 内田 なか 乗 61 旅 つ に思います。

昔、 な か魅 八東川で遊んだ事や、 力的なものです。

5 地よ 思 良 列車に揺られるのは心 したりしながら、 川にはまって父に助 れた事などを思 13 11 · 乗り 出 いものです。 すのに列車ほど 物はないよう 昔を 鈍行 い出 け

ことがあります。 る風景は を見る度に、 向 走 ごかう列車を見かける つ 7 いると、 61 11 鉄道 ものだな 若桜に それ 0 あ

あと…。 弥生町で酔っぱらい 夜、 29 号線 を

風に、 事 駅員さんに起こされた ではです。 ができるのも鉄道なら

車 で り、 走っているからこそ記

光に温 できるのでしょう。 憶がよみがえってきた 暗闇を走る列車 かさを感じたり 0

あ つ 若 今日この頃です 7 桜 良 に若桜鉄道 かったと 思 が

他にも沢山ありますが、 が無いと話が終わります。 住を考える上で、 は感じない。 は若桜の豊富な森林資源 ほど職種が選べずと 域に根ざした産業の が強く望まれます。 若桜の魅力は まず仕事 移 思っています。 代が増えはしない 仕 が生まれないか、そして 希望を持っております。 を生かして新たな雇 実現していきたい 月並みですが、 事に関わる子育て世 本当 かと

転

職

し、 は

鳥取県に引

越

環境

地

価は手ごろで運

活性化

転さえできればあまり不便

私

私

0

年前に林業に

びに行ける恵まれた自然

P

地

海にも山にも小一時間

で

街

てきました。

٨ 街

の人は少なくありませ

おられると思います。

風景や静かな住環境を求

さえあれば、

やっぱり古里

Ш

紫水明の古里、

田

袁

街に出た人の中にも仕事

用

等

地元の意見を参考にして、

たびの災害を教訓に避難 布されました。しかし、

所

思います。

もう少し内容を改善してはと

て田舎暮らしに憧

れる

で暮らしたいと考える方も

FAX:0858 (82) 2222

日

意見をお寄せください

メール: gikai @ town.wakasa.tottori.jp

今でも現役で列車

が

会だより調査 委 副 委 委 議 **邮委員長** 員 長 員 員 長 特別委員会 中村 前住 山 奈羅尾寿夫 出 本 本 晴隆 敏明 孝行 和

け、 おい 慣れていただきたいと思 さわってもらい、 このような状況の中、 に見舞われました。 要であります。 本列島を襲い、 本 今年は、 復旧が急がれます。 -年度、 防災無線の情報は大変 てもかなりの被害を受 大型台風が2度 「若桜町防災 今一度機器を 土砂災害等 操作方法に わが町に Ι また 0) いま Р 7 重 電

き

(ハザードマップ)」

が